

腹腔鏡下結腸切除術を受ける患者様:

様へ

医師

看護師

	入院～ ／～	手術前日 ／	手術当日 ／	手術後1日目 ／	手術後2～3日目 ／～／	手術後4日目～7日目 ／～／	手術後8日目～14日目 ／～
到達目標	・入院生活がわかる ・手術の準備ができる	・病気や手術が理解できる ・手術後の様子が想像できる		・ベッド上で体の向きを変える事ができる。	・ベッド上で座れる ・トイレまで歩くことができる	・吐き気・嘔吐がない ・リハビリが順調に進む	術後8日目: 食事が1/3摂取できる 術後11日目: 食事が1/2摂取できる
治療・検査			・手術が終わると集中治療室(ICU)に入ります。	・問題がなければ集中治療室を退出します。	・血液検査、胸のレントゲン (必要時)		
薬剤 (内服薬・点滴)	・現在まで内服されているお薬をお知らせください。 ・薬のアレルギーをお知らせください。 ・薬によっては中止になるものがあります。 ・手術前日に水溶性の下剤を内服します。 	朝から浣腸をします。 	・点滴があります。 ・お薬が始まります。		・点滴は術後5日目までです  		
処置		お臍のお掃除をします。その後入浴してください。 ・必要物品を確認します。 ・手術室及びICU看護師の訪問があります。 ・麻酔科医の診察があります	・洗面、髭剃りを済ませておいてください。 ・手術着へ着替え点滴をします 	・必要に応じて手術部位の消毒ガーゼ交換を行います。 ・採血があります。 ・痛みの状況を見て、おしっこの管を抜きます。	・採血があります。 	・7～8日目に手術部位の糸を取ります。	
食事	・普通食(必要時治療食)	・夕食のみ流動食 ・21時以降は飲んだり食べたりできません	・飲んだり食べたりできません	・お水が飲めます 	・高濃度栄養補助飲料があります。	・術後4日目より流動食が始まります。 術後5日目～3分粥から始まり、徐々に常食へとUPしますが経過によっては変更となる事があります	・無理せずにゆっくり食べましょう。 ・術後11日目より常食となります。
活動	・自由 		・手術室へ移動します。	チューブ類に注意して動いてください ・状態により、リハビリ師及び看護師と一緒に座る練習をします。	・痛みの状況を見ながら、徐々に病棟内を歩きましょう。	・歩行に不安な時は看護師をお呼び下さい。 ・歩行自由 	・手術前の状況に少しでも近づけるようになります。
清潔	・入浴してから来院してください。	・入浴、爪きり、マニキュアを落とす。		・洗面、体拭きなど自分でできないところはお手伝いします	・傷の部位がテープに変わればシャワー浴が可能です。		
患者様、ご家族様へご説明	・主治医より治療、手術について説明があります。(ご本人様・ご家族様) ・入院時、看護師による病棟オリエンテーションがあります。 ①入院生活についての説明、病棟案内。 ②入院までの経過・症状などについてお尋ねします。 ③手術前の経過・処置・必要物品などの説明。	・ご家族の方は手術が終わるまで2階の待合室でお待ちください。 	・痰は飲み込まずに出しましょう。痰が出せないときはネブライザーを行います。 ・痛みが強い時は、我慢せず、看護師にお知らせ下さい。   	・動ける範囲で動きましょう。わからないことは何でもご相談ください。  	・退院の予定がたてば、看護師による退院指導があります。 ・退院日に退院時のご案内、お薬、などをお渡します。 		